

一般会計報告 (同窓会事務局)

『一般会計 決算・予算』 概要説明

(同窓会事務局)

① 令和2年度決算

収入

- ・年会費は予算通りの収入を確保。
- ・会議収入0円はコロナ禍に伴う理事会・総会等の中止による。雑収入予算比減は同期会開催案内等の発送代行の減少による。

支出

- ・概ね各経費とも予算比減で推移。会議費予算比大幅減はコロナ禍に伴う諸会議の中止による。
- ・通信費予算比△382千円はゆうメール(郵便料)の引き上げがなかったことによる。
- ・旅費・交通費予算比△269千円はコロナ禍に伴い支部総会等の開催が見送られたことによる。

② 令和3年度予算

収入

- ・会議収入0円は総会ほか諸会議において懇親会を開催しないことによる。他は概ね前年並みに推移として策定。

支出

- ・総会費・運営委員会費は会場使用料等を計上。
- ・支部関係費、前年比+250千円は若菜会(支部等の位置づけ)活動支援金350千円含むもの。
- ・人件費+300千円は事務局体制強化を図るためのアルバイト代を見込むもの。

令和3年度 一般会計 予算書			
(単位千円)			
項目	予算額	前年予算額	増減
<収入の部>			
入会金	1,886	1,958	△72
会費	11,000	11,000	0
協賛広告費	420	500	△80
会議収入	0	1,000	△1,000
雑収入	282	441	△159
繰越金	3,632	2,590	1,042
収入合計	17,220	17,490	△270
<支出の部>			
事業費	4,660	4,660	0
だより発行費	2,300	2,300	0
母校協力費	1,050	1,050	0
新入会員歓迎費	650	700	△50
年次強化費	100	50	50
ホームページ維持費	100	100	0
資料室運営費	100	100	0
広告費	60	60	0
羽城館維持管理費	300	300	0
会議費	1,500	1,850	△350
総会費	400	900	△600
運営委員会費	400	250	150
委員会費	250	250	0
支部関係費	550	300	250
事務費	8,230	8,340	△110
給料・手当	2,700	2,400	300
消耗品費	150	160	△10
印刷費	30	30	0
通信費	4,200	4,500	△300
手数料	800	800	0
機器運搬費	150	150	0
旅費・交通費	200	300	△100
基金	0	0	0
同窓会基金	0	0	0
雑費	80	80	0
慶弔費	50	50	0
雑費	30	30	0
予備費	2,750	2,560	190
予備費	2,750	2,560	190
支出合計	17,220	17,490	△270

令和2年度 一般会計 決算報告書			
(令和3年3月31日現在 単位千円)			
項目	予算額	決算額	増減
<収入の部>			
入会金	1,958	1,951	△7
会費	11,000	11,014	14
協賛広告費	500	418	△82
会議収入	1,000	0	△1,000
雑収入	442	189	△253
繰越金	2,590	2,590	0
収入合計	17,490	16,162	△1,328
<支出の部>			
事業費	4,660	4,570	△90
だより発行費	2,300	2,295	△5
母校協力費	1,050	1,020	△30
新入会員歓迎費	700	632	△68
年次強化費	50	0	△50
ホームページ維持費	100	180	80
資料室運営費	100	69	△31
広告費	60	99	39
羽城館維持管理費	300	275	△25
会議費	1,850	293	△1,557
総会費	900	0	△900
運営委員会費	400	127	△273
委員会費	250	136	△114
支部関係費	300	30	△270
事務費	8,340	7,615	△725
給料・手当	2,400	2,354	△46
消耗品費	160	122	△38
印刷費	30	0	△30
通信費	4,500	4,118	△382
手数料	800	762	△38
機器運搬費	150	228	78
旅費・交通費	300	31	△269
基金	0	0	0
同窓会基金	0	0	0
雑費	80	52	△28
慶弔費	50	30	△20
雑費	30	22	△8
予備費	2,560	0	△2,560
予備費	2,560	0	△2,560
支出合計	17,490	12,530	△4,960

事務局長が交代しました

就任挨拶

新事務局長 佐藤悦紹 (昭49卒)



秋田市役所を定年退職した後、再任用で、自然豊かな地元雄和の市民サービスセンターに今年三月まで勤務しておりました。

高3年生の母が母校創立百周年で、甲子園の応援に参加したり、新設の研修会館に宿泊できたりしたことなど、同窓会の絶大な支援があったことを後に知り、

自分も微力ながら同窓生として母校の発展に貢献できればと考えておりました。同期会の幹事長を務めていた関係で、20代から同窓会にも関わるようになり、名簿委員会所属の後、企画委員会では生徒の海外研修事業や同窓会グッズの作製等に携わらせていただきました。

二年後の百五十周年に向け、各委員会と協力し、年次・支部との連携を深め、同窓生の絆が一層深まるよう務めて参る所存ですので、皆さまのご指導ご支援をよろしく申し上げます。

退任挨拶

前事務局長 柏木幹夫 (昭和46卒)

令和3年9月30日をもちまして、4年間お世話になりました同窓会事務局長を退任させていただきました。

会長はじめ役員・会員の皆さま、母校役職員の皆さまにはご指導・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

4年前、今は亡き町田睿会長のご縁で事務局長就任の打診をいただき、同窓会活動には全くの門外漢ではありましたが、お受けした次第でした。町田会長の

この間、同窓会では、学食を復活させ、母校生徒のアメリカ研修の支援を行い、若菜会は新組織として活発な活動を展開しようとしております。

皆さまのご健勝と母校・同窓会の更なる発展を祈念し、挨拶いたします。